

全国学力・学習状況調査が 実施されます

～令和5年度調査の概要～

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に、平成19年度から毎年実施されています。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止)

調査の目的(概要)

全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

実施日

令和5年4月18日(火)

調査内容

小学校 国語、算数(各45分)、児童質問紙調査

中学校 国語、数学、英語(各50分)、生徒質問紙調査

令和5年度調査の特徴

中学校英語「話すこと」に関する調査は、ICT端末を活用し、オンラインの音声録音方式で実施されます。
(4月18日から5月26日の間に、学校ごとに分散して実施)

貴重な
おうち時間を
どう過ごして
いますか?

【令和4年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査から】

Q. 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、
テレビゲーム(*)をしますか?

小学校(6年生)

*コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、
携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む

中学校(3年生)



調査結果によると、小・中学校ともに「1時間以上、2時間より少ない」と回答した児童生徒の割合が最も高く、4人に1人が「3時間以上」と回答しています。

小・中学校時代は、読書や運動、自然とのふれあいなど、いろいろな体験ができる大切な時期です。どのような時間の使い方ができるか家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

「課題解決型学習実践モデル校」を
新たに指定

モデル校で子どもたちの疑問を大切にし、それを解決していく中で、
新しい知識や考え方を身に付けていくよう学びを推進します。



令和4年度
学力向上モデル校事業は
こちらで紹介して
います。